

ながさきスポーツビジョン概要

スポーツを通じた人づくり・地域活性化の推進

豊かなスポーツライフの実現をめざして

(する・観る・支える)

基本方針

- 1 生涯スポーツの推進
- 2 子どもの体力向上と体育・スポーツ活動の充実
- 3 競技スポーツの振興
- 4 スポーツを活用した地域活性化
- 5 スポーツ推進環境の整備

ビジョンの期間

平成28年度(2016年)～
平成32年度(2020年)

スポーツビジョンの具体的展開

基本方針	展開方策	具体的取組	指標
1 生涯スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> 健康・体力づくりを意識したスポーツ活動の推進 総合型地域スポーツクラブの活性化等 高齢者スポーツの推進 障害者スポーツの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに応じたスポーツ活動の提供と推進、スポーツを支える活動の推進 地域に根付いた総合型クラブの育成・支援 高齢者がスポーツを楽しむ機会の充実、ねんりんピックの開催、健康づくりの推進 障害者スポーツの裾野拡大 長崎がんばらんば大会の成果定着 	<ul style="list-style-type: none"> ★成人の週1回以上のスポーツ実施率 平成27年度 43.7% ⇒ 平成32年度 65.0%
2 子どもの体力向上と体育・スポーツ活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 幼児期における運動・スポーツ活動の推進 「生きる力」の育成を図る体育学習の展開 児童生徒の体力向上 運動部活動の活性化 学校体育関係団体の活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園・保育所・認定こども園での普及啓発 家庭や地域での啓発 教科体育指導の充実 教科体育指導者の資質向上 指導体制の確立、新体力テストの結果を基にした個を活かす指導 運動の場の工夫と時間の確保 適正な運動部活動の推進、指導者の養成確保 学校体育研究団体の充実、学校体育団体との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ★全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「体育の授業で運動のやり方やコツがわかった」児童生徒の割合 平成26年度 88.9% ⇒ 平成32年度 90.0%以上
3 競技スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> 競技スポーツ選手・指導者の計画的な育成・強化 競技環境の整備 スポーツ医・科学の整備と積極的活用 国体等で充実したスポーツ施設・設備の活用 障害者スポーツの競技力向上 	<ul style="list-style-type: none"> 育成・強化体制の充実、ジュニア層の育成・強化・充実 指導者の育成及び資質向上 育成・強化活動の充実、一貫指導体制の強化・充実 競技スポーツ大会の充実、メディアの積極的活用 総合的なサポート体制の充実、ドーピング防止教育・啓発 スポーツ医・科学組織の整備 スポーツ施設の活用と充実 障害者スポーツチーム等への活動支援充実、東京パラリンピック キャンプ地誘致推進、長崎県障害者スポーツ協会との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ★本県ゆかりの日本代表選手数 平成26年度 41人 ⇒ 平成32年度 60人 ★国民体育大会の順位(男女総合成績) 平成26年度 1位 ⇒ 平成32年度 10位台を 目指しつつ、20位台定着
4 スポーツを活用した地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> スポーツツーリズムによる地域活性化 地域密着型クラブチームを活用した地域活性化 アジアを中心とした国々とのスポーツ交流 スポーツツーリズム推進体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 全国・国際大会の誘致・活用、スポーツ合宿の誘致・定着化 スポーツを活用した産業振興の検討 クラブチームの取組支援、クラブチームの活用、県民みんなが 応援する体制づくりの推進、実業団スポーツの振興 スポーツ交流イベント等の誘致・開催 スポーツツーリズムの基盤整備 	<ul style="list-style-type: none"> ★スポーツコンベンション参加者数 平成26年度 21.4万人 ⇒ 平成32年度 25.0万人 ★キャンプ地拠点設置数 平成26年度 0拠点 ⇒ 平成32年度 4拠点
5 スポーツ推進環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設の充実と活用 スポーツ推進体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ施設の積極的な活用 スポーツ推進体制の整備 	